



子どもたちの 学力向上のために

三重県教育委員会が進める「みえの学力向上県民運動」が、平成28年度からセカンドステージに入っています。亀山市でも、平成26年に策定した「**亀山市学力向上推進計画**」を改訂し、子どもたちの「確かな学力」を高めるために、新たな取り組みを進めます。

問合せ先 教育委員会教育研究室(☎84-5077)

「書く力」の育成を軸とする学力向上に取り組みます

「書く力」は、あらゆる学力につながる重要な力です。亀山市の子どもたちは、「書く」ことを苦手としている子どもが多いとの調査報告があります。今後、市では「書く」活動を軸にして、さまざまな学力課題の改善を図ります。



< 3つの重点取組 >

授業での

「ふり返り」活動の充実

授業の最後に、5分程度の「ふり返り」の時間を確保し、その授業で分かったことや、次にやりたいことなどを、文章にして書き出します。

これにより、学んだ成果を自覚し、学習意欲を高められるようにします。

国語科スキル学習の実施

漢字、視写・聴写、作文、文法など、国語科の知識・技能などの定着を図ります。



家庭学習の充実

自主学習や読書の取り組みなど、子どもたちが自分から進んで家庭学習に取り組めるようにします。

これを続け、家庭での学習習慣や「書く力」を身に付けます。
※家庭学習に関し、ご家族の方のご協力をお願いします。

そのために…

「かめやまっ子チャレンジ」の実施(平成29年度～)

補充学習・短時間学習で取り組める「**課題システム**」を導入します。

- 各学校で、課題(学習プリントなど)を選択して実施します。
- 学びの成果が見えるものにするため、**認定証を発行**します。



「補充学習」の充実(平成29年度～)

各学校の創意工夫により、児童・生徒の実態に応じた学習を行います。

- 放課後や長期休業中に、「補充学習」を実施します。
- 土曜授業は、**各学期に1回実施(第3土曜日を予定)**します。

※運動会・体育祭、文化祭などの終日におよぶ活動を除く

子どもたちの「確かな学力」を育むために、取り組みを進めていきます。
ご家族や地域の皆さんの、ご理解とご協力をお願いします。